

**記入例(給付/転学)**

提出前に記入漏れや誤記入がないか確認のうえ、記入後は速やかに転出校へ提出してください。  
※本人署名欄以外は予め学校で印字または記入して作成しても構いません。

**④転出校情報**

・転出する学校名と学部学科等の名称およびその過程の年数(何年制)を記入してください。

・転出時における年次および卒業予定期を記入してください。

・最終在籍年月日を記入してください。

**[ 給付様式 6 ]** 給付

**転学奨学金継続願**

(同一学校間での学校の異動)※旧編入生の扱いを含む

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

●転学前直近の適格認定(家計)を転学日時点の生計維持者が未実施の場合は、本願出を提出できません。  
●収入基準により「停止(支援対象外)」中の場合は、本願出を提出しても原則継続が認められません。  
不明点は学校に確認してください。

**※注意事項**

本願出を提出するには条件があります。詳細は別紙記入要領をご確認ください。  
記入要領が手元にない場合や不明点がある場合は学校に申し出てください。

上記のとおり転学しましたので、引続き奨学金給付の継続をお願いします。  
なお、確認書及び日本学生支援機構に関する省令等の規程に定める取扱いに留意し、ご留意ください。

③奨学生番号  
・11桁で正確に記入してください。

提出日 ※1	西暦 20 26 年 4 月 10 日
生年月日	西暦 2005 年 10 月 1 日 (満 20 歳)
フリガナ	ツリガナ シノブ
氏名 ※2 (自署)	奨学 次郎

①提出日  
奨学生が転出校へ提出した日付を記入してください。

②氏名(自署)  
必ず奨学生ご自身が記入してください。

奨学生番号(給付奨学金)	5 2 X 0 4 X X X X X X
--------------	-----------------------

※奨与奨学金は、別途、願出の作成が必要です。

学校名	育英大学	学部・学科(課程・研究科)	経済学部	学年・卒業予定年	第 2 年次	転学年月日 ※5
転出校	育英大学	経済学部	経済学部	4 年	第 2 年次	1(西暦) 20 26 年 当分の卒業予定期 (西暦) 20 28 年 3 月 まで在籍
学校名	学生支援大学	学部・学科(課程・研究科)	経済学部	学年・卒業予定年	第 3 年次	2(西暦) 20 26 年
転入校	学生支援大学	経済学部	経済学部	4 年	第 3 年次	4 月 1 日 卒業予定期 (西暦) 20 28 年 3 月 より在籍
学籍番号	20240202	全定通	☑ 昼 ☐ 夜 ☐ 通信	学部コード(学校記入)	2 0 0 6	

⑤転入校情報

・転入する学校名と学部学科等の名称およびその過程の年数(何年制)を記入してください。

・転入時における年次および卒業予定期を記入してください。

・在籍開始年月日を記入してください。

・転入校での学籍番号を記入してください。

・転入校において在籍する過程(昼間、夜間、通信)に該当する項目に☑を記入してください。

転学時時点のあなたの生計維持者(原則父母)の資産額を記入してください(万円未満のケタは「0」で記入してください)。資産額の項目の欄を空欄とする「0」で記入してください。

資産額の合計が基礎額以上の場合は、本願出を提出しても継続不承認となります。

あなた	10	万円	生計維持者1	500	万円	生計維持者2	200	万円	合計	710	万円
-----	----	----	--------	-----	----	--------	-----	----	----	-----	----

※6

⑥資産情報

転学時時点のあなたの生計維持者の資産額を記入してください。

資産額の合計が5,000万以上(多子世帯に属する場合は3億円以上)の場合は、本願出を提出しても継続不承認となります。

●在籍報告の提出(入力)対象の場合、表示されている在籍校にかかわらず、「在籍しています」を選択し、スカラPSを通じて在籍報告を提出(入力)してください。  
※提出対象ではない場合、適て生計維持者情報及び資産情報等の報告が必要となります。詳細は転入校に確認してください。

■ 転出校記入欄 (該当を☑で選択)

通学形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外通学	<input type="checkbox"/> 自宅通学
理工農系私立学校のみ(転出校の学部(学科)について記入してください)	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
誓約書提出	<input type="checkbox"/> 誓約書機構提出済み(2020年度採用者のみ)	
適格認定(学業)	<input type="checkbox"/> 廃止(学校処分を含む)	<input type="checkbox"/> 停止
	<input type="checkbox"/> 警告	<input checked="" type="checkbox"/> 継続
適格認定(家計)	<input type="checkbox"/> 支援対象外のため「停止」中	<input checked="" type="checkbox"/> 左記以外
休学のまま転学	休学日: 年 月 日	
転出校の課程	<input checked="" type="checkbox"/> 修了(卒業)していない ※修了(卒業)している場合は、本願出の提出不可。	

●在籍報告の提出(入力)対象者の場合は、提出指導を行ってください。

■ 転入校記入欄 (該当を☑で選択)

通学形態	<input checked="" type="checkbox"/> 自宅外通学	<input type="checkbox"/> 自宅通学
理工農系私立学校のみ ※私立学校のみ	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
単位の引継ぎ	<input checked="" type="checkbox"/> 引継ぎあり <input type="checkbox"/> ※単位の引継ぎがない場合は、本願出の提出不可。	
確認大学等	<input checked="" type="checkbox"/> 確認大学等に該当	

●在籍報告の提出(入力)対象者の場合は、提出指導を行ってください。

赤枠内は学校の記入・証明欄のため、本人記入は不要です。

上記のとおり、本学から転出したことを証明します。

転出校の証明  
20 26 年 4 月 16 日

学校名	育英大学	電話番号(担当署名)	03 - XXXX - XXXX
学校長	育英 太郎	学校番号	1XXXXX 00

上記のとおり、本学に転入したことを証明し、願出は該当と認めます。

転入校の証明  
20 26 年 4 月 20 日  
転学日から3か月以内に異動・補導係へご提出ください。

学校名	学生支援大学	電話番号(担当署名)	03 - △△△△ - XXXX
学校長	機構 次郎	学校番号	3XXXXX 00

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸付業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の範囲外に転入校において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び関係機関等に転入校を通じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。